

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	市町村との連携 認知症が重度化する中で見取りの問題に直面するようになった。終の棲家でありたいとの職員の希望も受け、特に居場所も無い若年性認知症の方達を、看取りまでとなると最終的には医療行為(痰の吸引・胃ろう)が立ちはだかる、入院しても環境が変わりダメージを受け、昼夜の付き添い料に家族は大変な負担である。	*トラブルのない形でラストステージまで支援したい。	*市町村の理解を得る為、常に要望を発信したい ・情報収集 特別養護老人ホームが試験的に介護職の医療行為がスタートしたのを受けて、介護職の医療面の研修体制の確立等グループホーム仲間になれるように横のつながりを持ってあたる。	1年
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月